

令和4年度第3回ふくし就職フェア広報業務委託事業公募型プロポーザル審査要領

令和4年度第3回ふくし就職フェア広報業務委託事業に関するプロポーザルの審査に関する事項を次のとおり定めます。

1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号を全て満たす事業者を対象に行います。

- (1) 別途定める「令和4年度第3回ふくし就職フェア広報業務委託事業公募型プロポーザル実施要領」（以下、「実施要領」という。）に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 実施要領に規定する期限内に、必要な書類の全てを提出した参加者
- (3) 実施要領により、適正に書類を作成した参加者

2 審査の項目及び点数

総合点数は400点（審査委員1人当たり100点）とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりです。

- | | |
|---------------|-------|
| (1) 業務に対する考え方 | (10点) |
| (2) 事業内容の企画 | (70点) |
| (3) 実施体制 | (10点) |
| (4) 参考見積書 | (10点) |

3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーションを行う審査委員会を開催します。

(1) 開催日

令和5年1月20日（金）13：30～

(2) プレゼンテーション

- ①プレゼンテーションの時間は1参加者30分とします。
- ②プレゼンテーション開始時間は各参加者に別途お知らせします。
- ③各参加者のプレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設けます。

4 審査の方法

- (1) 審査委員会では、提出された企画提案書と、審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行います。
- (2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別紙「審査基準」に基づいて審査を行います。
- (3) 全ての参加者の審査が終了後、各審査委員の審査結果を集計して、候補者と次点者を決定します。
- (4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、1位配点とした審査委員が多い者を候補者とします。

審査基準

審査の項目	配点	審査の視点
業務に対する考え方	10点	事業の目的を正しく理解し、その目的にそった取組方針が明確に記載されているか。また、その方針は問題点や課題の解決につながる内容となっているか。
事業内容の企画	30点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報手段の選定は、ターゲットに対して到達確度の高い媒体であることが根拠とともに分かりやすく記載されているか。 ・ 情報発信のタイミング、内容、媒体の組み合わせ等はターゲットへの PR 効果を最大となるよう工夫されているか。
	40点	チラシ・ポスター、テレビ CM 等のデザイン、絵コンテなどがターゲットに対して訴求力のある内容かつイメージアップにつながるような工夫がみられるか。
実施体制	10点	責任者の位置づけがあり、事業を円滑に実施できる人員・体制が確保されているか。
参考見積書	10点	$(\text{最低見積価格} \div \text{提案見積価格}) \times 10$ ※小数第1位を四捨五入して、配点する。
合計	100点	